## 授業科目 地域福祉論!!

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	社会
豊田保	開講時期	後期	必修·選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要·一般目標:GIO】

地域福祉の担い手、地域福祉の実践方法、地域福祉計画について理解する。

【 学習目標・行動目標: SB0 】

地域福祉の担い手について理解する。

地域福祉実践の方法と内容について理解する。

地域福祉計画について理解する。

地域福祉の財源について理解する。

地域福祉の課題について理解する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号							
1	地域福祉の主体と対象		講義による(以下、同じ)						
2	地域福祉の推進主体								
3	地域福祉実践の視点								
4	4 地域福祉実践の方法と内容								
5	5 地方自治と地域福祉								
6	市町村合併と地域福祉								
7	地域福祉計画の課題								
8	地域福祉の制度								
9	地域福祉における利用者の保護								
10	つ 地域福祉の財源								
11	1 地域福祉の論点								
12	2 地域福祉サービス供給主体の多元化								
13	13 これからの地域福祉活動 1								
14	4 これからの地域福祉活動 2								
15	5 まとめ								
$oxed{oxed}$									
	使用図書 】 <書名> <著者名> <発	行所>	<発行年・価格 他>						

	, , , ,	, , , , , , ,	12013777	1,511, 1 121, 121
	現代地域福祉論	藤松素子編	高菅出版	2006・2,524円+税
教科書				
(必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】

期末試験またはレポートによる

【 履修上の留意点 】 教科書を読了すること